

復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前

【文中の助詞・助動詞と同じ意味・用法を選ぶ問題】

1 次の文の——線部と同じ意味・用法のものを、あとの1から4から一つ選びましょう。
レベル8～10

(1) 昔の人々は、さらに食べ物を節約していたと言われる。

1 連続だが、次も走られる。

2 去年の体育祭がしのばれる。

3 講師が話される。

4 先生に仕事を頼まれる。

(2) 丁寧に調べないで、発言してはいけないね。

1 体調を崩しているので、楽しくない。

2 私の机の上はきたないままで。

3 明日は晴れだとは思わない。

4 勉強しておけば、心配ないです。

【熟語の構成を選ぶ問題】
レベル7・8

2 次の熟語の構成と同じものを、あとの1から4から一つ選びましょう。

(1) 申告

1 強弱 2 温暖 3 並列 4 下旬

(2) 化身

1 土砂 2 有無 3 本棚 4 充電

復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前

【文中の助詞・助動詞と同じ意味・用法を選ぶ問題】

- 1 次の文の——線部と同じ意味・用法のものを、あとの1から4から一つ選びましよう。
レベル8～10
- (1) 昔の人々は、さらに食べ物を節約していたと言われる。

- 1 連続だが、次も走られる。
- 2 去年の体育祭がしのばれる。

4

- 3 講師が話される。
- 4 先生に仕事を頼まれる。

問いの「言われる」は「他者からされる」受身の意味をもちます。このことから考えてみましょう。

- (2) 丁寧に調べないで、発言してはいけません。
- 1 体調を崩しているので、楽しくない。
 - 2 私の机の上はきたないままだ。

3

- 3 明日は晴れだとは思わない。
- 4 勉強しておけば、心配ないです。

「ない」を「ぬ」や「ではない」、「ではない」など、他に置き換えられるかで違いを区別しましょう。



【熟語の構成を選ぶ問題】 レベル7・8

- 2 次の熟語の構成と同じものを、あとの1から4から一つ選びましよう。

- 1 強弱
- 2 温暖
- 3 並列
- 4 下旬

2

(2) 化身

- 1 土砂
- 2 有無
- 3 本棚
- 4 充電

4

「申告」：「申す」「告げる」など、似た意味の組み合わせとなっています。それぞれの漢字を訓読みにして、意味を捉えてから考えてみましょう。

復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前

【文節の関係を理解する問題】 レベル10・11

- 1 次の——線部の「友達と」と「行った」の関係として適切なものを、あとの①～④の中から一つ選びなさい。
図書館で友達と数学の宿題を行った。

- ① 主語と述語の関係 ② 接続の関係
③ 独立の関係 ④ 修飾と被修飾の関係

【文節の働きを理解する問題】 レベル10・11

- 2 次の——線部と同じ働きの文節を、あとの①～④の中から一つ選びなさい。
弟が追いつけるようにゆっくり走った。

- ① 赤い屋根の家だ。
② 静かに本を読む。
③ 母の手伝いをする。
④ 大きな犬がほえる。

【文節の働きを理解する問題】 レベル10・11

- 3 次の文の主語を書きぬきなさい。
選手は雪が残る山道を次々と駆け抜けていった。

【慣用句に関する問題】 レベル5～7

- 4 次の——の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あとの①～④の中から適切なものを一つ選びなさい。

他人のことはよく話すが自分のことになると（ ）が重い。

- 1 頭 2 口 3 体 4 足

復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【文節の関係を理解する問題】 レベル 10・11

1 次の——線部の「友達と」と「行った」の関係として適切なものを、あとの①～④の中から一つ選びなさい。

中から一つ選びなさい。

図書館で友達と数学の宿題を行った。

- ① 主語と述語の関係
- ② 接続の関係

「友達と」は、「行った」を詳しくしている言葉（修飾語）の一つになります。これらは、修飾と被修飾（修飾される）関係にあります。

- ③ 独立の関係
- ④ 修飾と被修飾の関係

④

【文節の働きを理解する問題】 レベル 10・11

2 次の——線部と同じ働きの文節を、あとの①～④の中から一つ選びなさい。

弟が追いつけるようにゆっくり走った。

- ① 赤い屋根の家だ。
- ② 静かに本を読む。
- ③ 母の手伝いをする。
- ④ 大きな犬がほえる。

ゆっくり↓走った【用言】

- ① 赤い ↓屋根（の）【体言】
- ② 静かに↓読む【用言】
- ③ 母の ↓手伝い（を）【体言】
- ④ 大きな↓犬（が）【体言】

②

【文節の働きを理解する問題】 レベル 10・11

3 次の文の主語を書きぬきなさい。

選手は雪が残る山道を次々と駆け抜けていった。

選手は

【慣用句に関する問題】

「駆け抜けていった」のは誰でしょう？

4 次の——の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あとの①～④の中から適切なもの
を一つ選びなさい。 レベル 5～7

他人のことはよく話すが自分のことになると（ ）が重い。

- ① 頭
- ② 口
- ③ 体
- ④ 足

「口が重い」：あまりものを言わないこと。

②